Love Earth. Love Life.
雪印メグミルク

News Release

2026 年 11 月 25 日

雪印メグミルク 弘前大学 COI - NEXT・弘前市と連携した地域の健康づくりを推進 小学校で「骨の健康にまつわる健康授業」を実施

雪印メグミルク株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：佐藤 雅俊）は、2026年9月3日（木）に弘前市の堀越小学校6年生60名を対象に、「骨の健康にまつわる健康授業」を実施いたしました。



授業の様子

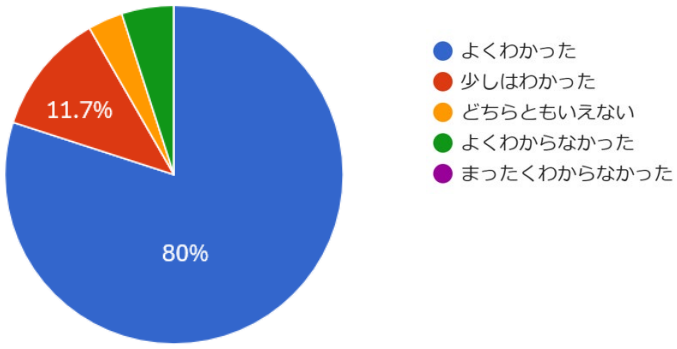


配布資料

当社は、弘前大学COI-NEXTに参画し、大学や自治体などと連携した健康づくりに取り組んでいます。今回の「健康授業」は、弘前市と弘前大学COI-NEXTが連携して進める、働き盛り世代を中心に生活習慣病の予防・改善を目的とした「メタボリックシンドローム予防・改善事業」の一環で、将来の働き盛り世代に対する健康教育として、小学校では初めて実施した取組みです。当社は弘前大学COI-NEXTの参画企業として協力しました。

子どもの頃からの適正な食事・運動習慣を推進するため、今回の授業では、食事、特にカルシウムに焦点を当て、骨の健康に関する授業を行いました。当社が培ってきた乳と骨に関する知見を活用し、骨の模型も用いながら、カルシウムの大切さや、成長期の早い段階からカルシウムを摂取し、骨量を高めておくことの重要性を伝えました。また、児童にはカルシウムチェック表を配布し、家庭でも保護者とともに日頃の食生活や骨の健康について考えていただく機会としました。
授業後のアンケートでは、回答した児童60名のうち80%が、授業内容について「よくわかった」と回答しました。

雪印メグミルクは今後も、弘前大学COI-NEXTでの活動を通じて、大学や自治体などとの連携を深め、研究や事業活動で培った知見を地域の健康づくりに活かしてまいります。また、「骨太な未来プロジェクト」などを通じ、幅広い世代の骨の健康に貢献してまいります。



授業後に実施した児童へのアンケート結果（授業の理解度）

（n=60）

■用語説明

●「メタボリックシンドローム予防・改善事業」

弘前市では、働き盛り世代をはじめとした市民のメタボリックシンドロームの予防・改善を目的とした取組みを開始しました。令和７年 10 月より開始した本事業では、QOL 健診とその結果を改善する健康プログラムを提供する「みんなのメタボ対策チャレンジ」等を実施しています。

●弘前大学 COI-NEXT

弘前大学が文部科学省・国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)の「共創の場形成支援プログラム（COI-NEXT)」の拠点として参画機関とともに Well-being 地域社会の実現をめざして展開しているプロジェクトです。

●QOL 健診

弘前大学が開発した、楽しく短時間で健康状態を知ることができる、測定・結果通知・健康教育までを完成させるコンパクト型の健診プログラムパッケージです。

※QOL（クオリティ・オブ・ライフ）とは、「生活の質」のことで、「その人らしく充実した生活を送る」という意味です。

●「骨太な未来プロジェクト」　URL：https://honemirai.meg-snow.com/

見逃されがちな「骨の健康」を通じて人々の挑戦を応援する当社プロジェクトです。長年にわたる当社の乳の研究から得られた知見を活かし、特設サイトやメディア、イベント、学会などを通じて、骨に関する食、スポーツ、ウェルネス、子育てといったテーマで情報発信や体験の場を提供しています。

本件に関するお問い合わせ先
雪印メグミルク株式会社　広報ＩＲ部 TEL　03-6859-1466 E-mail msb-pr@meg-snow.com